



常
織
改
変

悪
徳
神
父

善
良
夫
婦

お人好しのおバカな

ひとつまみ

神父様の許可なくして夫婦間のセックスは禁止です♡

違反者にはちんぽでお仕置き!

本文32ページ



今日も
暑かったね…



そうだな…

今日の晩ごはん
なにがいい？

夫と
二人で暮らす…
いたって平凡な
ありふれた
夫婦だと思います

私の名前は
ソフィアと言います

ソフィア



あ！

こちらは
グレゴール神父様

わたしたちのような
小さな村で暮らす
ささやかな存在にも

真剣に
信仰の恵みを
与えてくださる
素晴らしい方なんです

こんにちは
ソフィアさん
ヘンリーさん



どうして
私たちのところに？



それが…

最近貴方がたの
邪気が増幅
しているのを
感じるのです



...?
おかしいって...?

ちゅっ
♡

何も変なんかいや
ありませんよ?

れっ
れっ

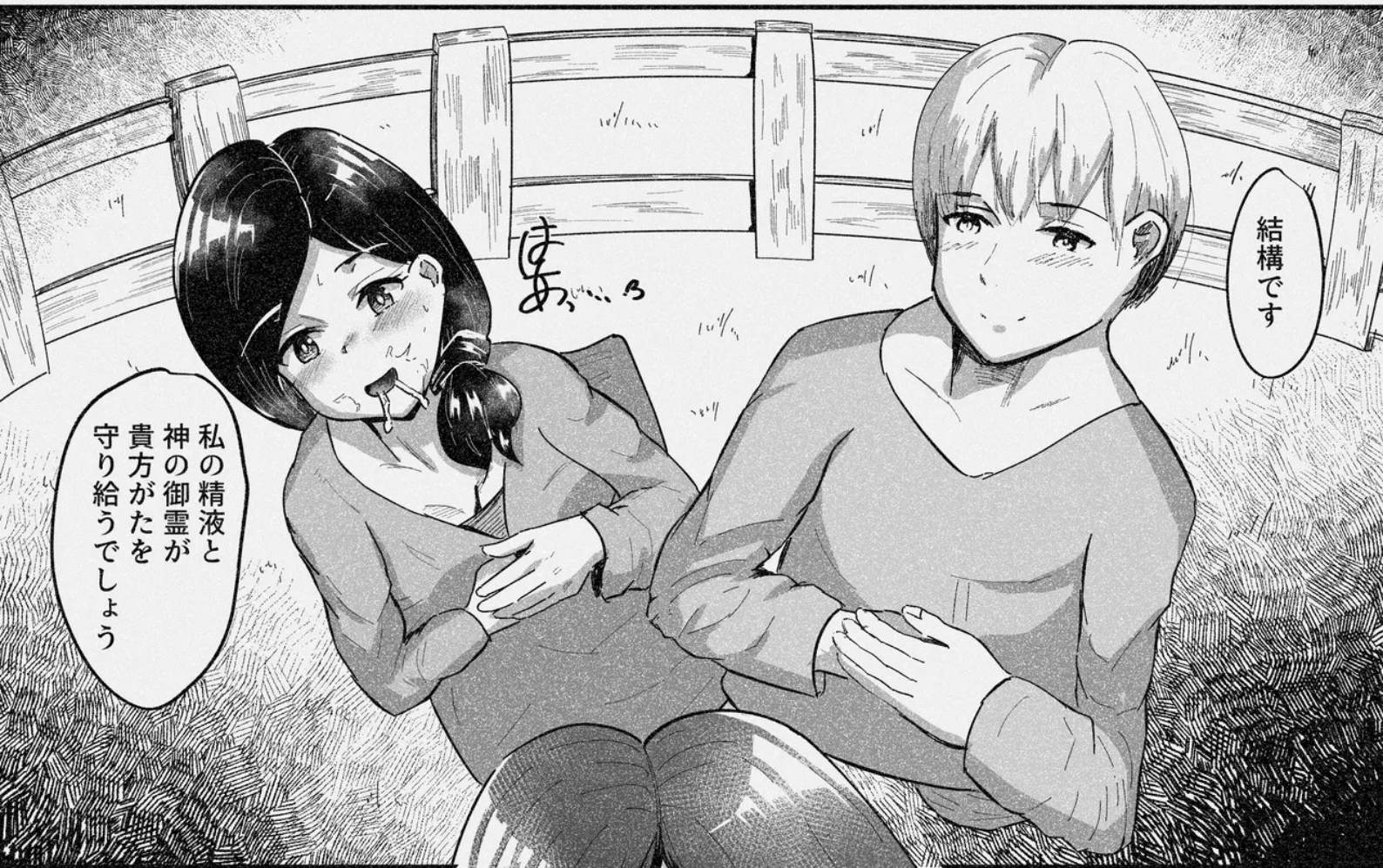
いい加減なことを
言わないでくださいね♡

きゅっ

れっ

神父様は
私たちのことを
慮ってこうして
くれているのです





どうです

この世に
ここまで
他人のために

尽力して
くださる方が
他にいますか？



いたって普通の
女である私には
もったいない
夫でした



結婚した
その日から今日まで

…ふふっ



…え？



あなた…本当に
何も知らないんですね？



自慢に聞こえて
しまいましたか？

…まあ
自慢の夫です



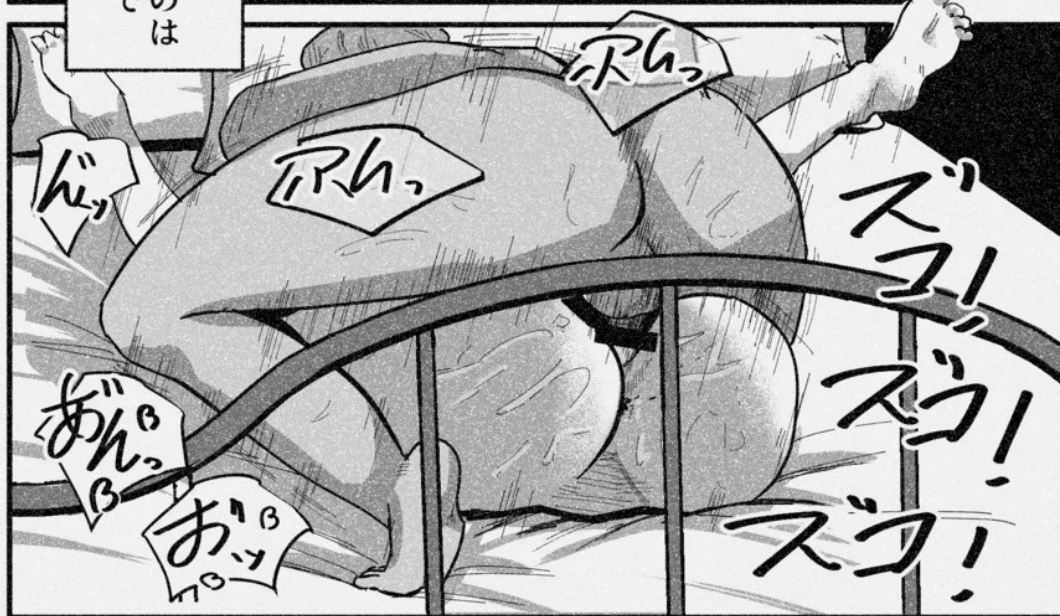
何故って？
処女の血には
災厄をもたらす力があると
言い伝えられているのです



一人目を
身ごもるまでは

夫であっても

私たちに
許されるのは
口づけまで
なんです



…はあ？

それなら
初夜だけで
いいはず…
ですって？

うっ
うっ
うっ

…いいじゃないですか
細かいことは

おっ
おっ
おっ

夫を裏切っている
わけでは
ないのですから

どう…
あ…
ひび…
うっ

あ…
ほ…

はあ…





ソフィア…
痛くなかったか

ううん
全然

あなたと…

いずれは
そういうことが
出来るんだって
思うと…

すごく…

すっごく
楽しみ

神父様のね？
ペニスが…

私の中を
押し込むたびに

頭がね…
はじけそうな
くらい

気持ち
よかった…♡

だから…

これから
よろしくね



はあ..

はあ..

残念ですが...

神父様の
祝福は
私たちだけの
ものではありません



この小さな村にも
他にも女性はいらっしゃいます

ごん、
ごん、



あんツ

あんっ♡

毎晩
村の女性に
悪魔祓いの
儀式を
行っているのです

ああッ♡

アッ

アッ



羨ましい
なあ...♡



一日に
何人も廻るのです

スゴい
でしょう？

アッ









ほらっ！

揉んで
みたかった
でしょう？

我慢できるの？

アッ

いいよ
好きにして♡

アッ



あはっ♡

赤ちゃん
みたい♡♡









禁じられている…
にもかかわらず…

わ…
私たちは…

…はい

夫との…
性交を
しました



なぜここに
呼ばれたのか
わかっていますね？



村長さん
落ち着いて

我が主の
贖いによって
真心から真に
悔い改めるならば…

罪の許しを
受けることが
出来ます



池に
沈めて
やらねえと！

とんでもねえ
あばずれ女だで！

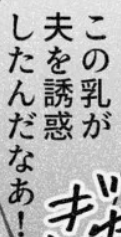


へへ
もちろんだよ



しかし
夫の精液を
掻き出さねば
なりません

協力して
頂きますね



罪深い身体じゃ！





悪魔に
取り憑かれた
者の面じゃ

ほあ

あ

次は私です

どか



ちゃるる

あ





よろしい

では

あう

旦那さんに見せて
やりなさい

ぐい

いいですか

ソフィアさんが
懐妊されるまでは

ひり

あら

はい

あひ

アッ

アッ

あー

あー



神父さま

村長さま

私が
間違っ
て
おりま
した

夫を
誘惑し
たのも
私です

わたしは…
淫乱で自制心に欠け
愚鈍な…雌で
ございます

どうか…

こんな
どうし
ようも
ない私
にも

お情けを
くださいませ

神様の
お許しが
頂ける
までは…

私の身体は
私と夫の
ものでは
ありません

私のお粗末な
カラダでよろしければ…

スースー

ご自由に
お使いく
ださいっ
♡



